

タブレット活用のルール

令和4年11月22日

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立つための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、金沢小学校では、『タブレット活用のルール』を定めました。みなさんでこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

• 学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わる以外に使ってはけません。

2 使用する場面

• 学校と家庭以外では使用しません。

• 登下校中は、タブレットをかばんから出しません。

• なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気をつけます。

• もったまま走ったり、じめんにおいたりしません。

• カバンの下においたり、カバンの底に入れたりしません。

• 水をかけたり、しっけの多いところで使ったりしません。また、日光の下やストーブの近くなどにはおきません。

• ゆびでふれる、または、専用ペンを使うようにします。えんぴつやペンでふれたり、落書きしたり、じしゃくをくっつけるなどは絶対にしません。

3 学校で使う場合

• 学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。

• 休み時間や放課後に使うときも、先生がみとめたこと以外に使いません。

4 家庭で使う場合

• 使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間使用しません。また、細かく休けいしながら使います。

• 家庭では、インターネットは使いません。検索したり、ダウンロードしたり、オンラインで買い物したりなど、学習に関係ないことはしません。（サーバーに閲覧記録が残っていますので、こっそり使ってもばれてしまいます。）

• 就寝する30分前は使いません。

5 保管

• 学校での保管は、各教室の充電保管庫に入れます。

• 家庭で保管するときは、家の人の目の届くところにおいておきます。

6 健康のために

• タブレットを使用するときには、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。

• 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。

7 安全な使用

- インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生に知らせます。

8 個人情報等

- 自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対に上げません。
- 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。

9 カメラでの撮影

- 先生が許可した時以外でカメラは使いません。
- カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

10 データの保存

- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

11 設定の変更

- 先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えません。

12 不具合や故障

- 学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動しても元にもどらないときは、すぐに先生に知らせます。
- 家でこわれたり、なくしたりした時は学校に電話します。

13 故意にこわした場合

- タブレットを投げたり、分解したり、改造したり、『タブレット活用のルール』を守らずにこわした場合は、修理や再購入、再設定の費用を負担してもらいます。

14 使用の制限

- 『タブレット活用のルール』が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。